

サンゴ基金へ寄付

恩納村観光協会は、サンゴの村宣言の取り組み（サンゴ保全啓発活動）を「サンナビプロジェクト」と命名し、2018年度～2020年度の関連商品の売り上げの一部 224,145 円を恩納村サンゴ基金に寄付しました。

関連商品は、「恩納村オリジナルフレーム切手」、「サンゴに優しい日焼け止め」、「ミネラルウォーターサンゴにやさ水」に加え、数量限定の「ワッター (What a) ナイス エコバッグ～ save our coral～」も新たに完成しました。おんなの駅なかゆくい市場や万座毛周辺活性化施設、恩納村観光協会にて販売しています。

寄付金内訳：恩納村観光協会 127,510 円

(株) 琉仁カスタマーサービス 96,635 円 (自動販売機サンゴにやさ水販売分)



サンナビプロジェクト



お問い合わせ：恩納村観光協会 ☎966-2893

サンゴ基金寄付金の報告

令和 2 年度の「恩納村サンゴのむらづくり応援基金」への寄付金は 3,667,900 円となり、多くの方にご支援いただきました。ありがとうございます。

いただいた寄付金の一部を 3 月 5 日サンゴの日に行っている「恩納村 Save The Coral プロジェクト」のサンゴ苗の植え付けや、「ソフトバンク 恩納村 未来とサンゴプロジェクト」で植え付けたサンゴのモニタリング等に活用させていただきました。

今回の定点観察では目立った死滅箇所はなく、順調に育っていました。サンゴの日には 350 本のサンゴ苗を植え付け、陸域では赤土流出防止対策としてグリーンベルト（ベチパー）を畑の周りに植栽し、ビーチでは大量に流れつく漂着ゴミなどを拾うビーチクリーンを行いました。村民・事業者から多くのみなさまにご参加いただき、環境保全への関心の高さがうかがえます。

また、「サンゴの村宣言」のキャラクター Sunna (さんな) ちゃんの LINE スタンプとポーズバリエーション第 2 弾が完成し、可愛らしい表情で「サンゴの村宣言」を PR しています。

みなさんも日頃からゴミの分別、環境負荷が少ない素材、リサイクル素材などでできた商品を購入する、といった身近なところからできる、脱プラスチックなライフスタイルを取り入れてみましょう。

